

島田昌幸氏（しまだ・まさゆき）

学習院高等科教諭（政治経済）

慶應義塾大学大学院法学研究科政治学専攻後期博士課程単位取得退学

専攻：ヨーロッパ国際政治史、オーストリア＝ハンガリー外交史、日墺洪関係史

【レクチャー詳細】

タイトル：

「日本とオーストリア＝ハンガリー帝国、半世紀の歩み（1869-1918）：両国の政治・経済的関係」

講演時間:30分

講演内容: 日本とオーストリア＝ハンガリー帝国の間の外交的、通商的、軍事的な関係

当時オーストリア＝ハンガリーに駐在していた日本の外交官たちや軍人、学者、芸術家の視点から第一次大戦前の同国の様子を振り返り、また外交史、通商史、軍事の観点から当時の日＝墺洪関係の概説もおこなう。

1869～1914（1918）年にかけてのオーストリア＝ハンガリーと日本との関係を外交・国際政治関係、経済の面から概観し、ウィーン駐在海軍武官の松岡静雄（民族学者柳田国男の弟）のウィーン駐在日記を紐解く。また、当時オーストリア＝ハンガリーに駐在していた日本人の目に映った同国の様子を紹介する。乃木希典や尾崎行雄、国際法学者の信夫淳平、軍艦行進曲の作曲家瀬戸口藤吉、ヴァイオリニスト、ピアニスト、作曲家の幸田延などが登場。

Masayuki SHIMADA (Lecture)

Social Studies teacher at Gakushuin Boys' Senior High School. Earned his BA from Aoyama Gakuin University in 1999 and his MA in Politics from Keio University in 2002. Completed Ph.D. coursework in politics (Keio Univ.) without a doctoral degree in 2005. His research interests include history of European international relations, diplomatic history of the Austro-Hungarian Empire, and history of the Japan-Habsburg Monarchy relations.